



最優秀賞に選ばれ、表彰される美方高新聞部＝10日、福井新聞社・プレス21 (出蔵浩隆撮影)

県学校新聞コンクール

美方など4高校表彰

本社



県内高校の新聞部が活動の成果を競う「第53回県学校新聞コンクール」(福井新聞社、県高文連新聞部会共催)の表彰式が10日、福井新聞社・プレス21で開かれ、3年ぶりに最優秀賞に選ばれた美方高などに

賞状やトロフィーが贈られた。入賞した4校の部員らが出席。藤田佳久・新聞部会長(鯖江高校長)が「新聞部には出会う、作る、伝える、照らすの四つの楽しさがあると思う。これからも楽しみながら活動を続けてほしい」とあいさつ。審査員を代表し、福井新聞社の伊与登志雄・報道センター長が講評し「作り手の熱い思いが伝わってきた。皆さんが先頭に立ち新聞の魅力を発信し続けてもらえるよう

期待します」と述べた。美方は、18歳選挙権を持つ生徒の投票率調査や福井国体

など幅広い話題を取り上げた。優秀賞の金津、奨励賞の鯖江、特別賞の武生商も表彰した。

各校の新聞を14日まで、福井新聞社エントランスホールで展示している。(大谷純平)